

科目名	解剖学 I				
担当講師名	中野 真人	所属・役職	岩手医科大学 解剖学講座特任 講師	資格・免許	
担当講師名	阿久津 仁美	所属・役職	岩手医科大学 解剖学講座助教	資格・免許	
授業形態	講義・演習	単位数・時間数	1 単位 30 時間	開講年次	1 学年前期
講義の概要	生命維持の為に、必要な人体の構造と機能を学び、看護実践の裏づけとする				
到達目標	<p>「人体の構造と機能」では、身体を構成する器官・組織・細胞の「かたち」（構造あるいは構成）を明らかにし、その「働き」（動態・機能）を学びます。特に、授業では、人体の成り立ちを含めて、構成要素である器官とその組織の正常構造の理解を深めていきます。病気の成立機転と、適切な治療方法を理解し、適切な看護を実践するためには、いろいろな生命現象がいつ、どこでおきているか理解していなければいけません。そのため、人体の基本構造を知り、器官の構成成分である組織と細胞の正常な形態と機能の基礎知識を習得することが重要です。</p> <p>「人体の構造と機能」はⅠとⅡに分かれています。Ⅰでは、「かたち」と「働き」を理解するための基本的事項の習得し、「骨格」「循環」「呼吸」「消化」について、解剖学の言葉を正確に使って説明できるようになることを目指します。</p>				
講義回数	講義内容				
1～15	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人体の構造と機能を学ぶために 2. 解剖生理学のための基礎知識 3. 栄養の消化と吸収 4. 呼吸と血液のはたらき 5. 血液の循環とその調節 6. 身体の支持と運動 7. 体表から見た人体の構造 				
教科書等	教科書：「解剖生理学」医学書院 参考書：「入門人体解剖学」改定第 5 版 南江堂 適宜、資料配布				
成績評価方法	出席、授業参加状況、課題、試験等により総合的に評価する。				
履修上の留意点					
特記事項	単なる知識の暗記でなく、人体(構造)を三次元的に理解する様努める。				